

令和7年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	3	学校名	奈良高等学校
----	---	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	地域連携センター「平城山」事業
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	学校行事（生徒会活動を巻き込んだ地域連携事業） 地域住民や団体との連携・協働による地域活動の活性化を図る。
連携・協働相手	平城東中学校区小・中学校・こども園、朱雀地区自治連合会、地域教育協議会、朱雀地区自治防災防犯協議会
地域と共有している目標・課題等	少子高齢化が進む地域における住民活動の活性化と交流促進
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>9月「奈高を知ろう」では中学生を、1月「わくわくフェスティバル in 奈高」では地域の方や子どもたちを学校に招いて、本校の特色や魅力を知っていただくともに、生徒自らが体験内容を企画しそれを実行する力、および地域の方々と積極的にコミュニケーションをとり、さまざまな問題点を解決する能力を身につけることができた。</p>	

2. 事業の成果と課題

地元の自治会からの期待をいただけるようになっており、生徒が参加し活躍できるような事業が増えてはきているが、教育課程に含まれない課外の活動や、学校行事や部活動の公式戦等の時期と重なり、すべての事業には参加できていない現状がある。参加事業の精選と、生徒の参加体制・教員の生徒引率体制等を再考していく必要がある。

また、2月9日には地域連携センター「平城山」の総括会議を行い、をはじめ、地元の自治連合会長、地域総合コーディネーター、地元の小中学校校長にご出席いただき、年間を通しての評価と次年度に向けてのご意見やご提言をいただいた。

